

バドミントン

1 種別 男子・女子ダブルス、混合ダブルスで編成される学区チームによる団体戦

2 チーム編成と参加制限

(1) 選手（男女とも18歳以上 高校生は不可）

①男子ダブルス 1チーム ②女子ダブルス 1チーム ③混合ダブルス 1チーム

※混合ダブルスは、男女合計年齢 90 歳以上とする。（但し、40 歳以上の選手とする）

(2) 監督1名、コーチ1名、マネージャー1名、選手12名以内のチーム編成とする。

※監督、コーチ、マネージャーがプレイヤーを兼ねる場合も、選手登録は12名までとする。

(3) 原則的には大会要項に基づいて行うが、過去3年以内（大会前日まで）に全国大会の選手登録のある者は参加できない。

(4) 大学・実業団リーグの登録選手は出場することが出来ない。

3 競技運営方法

(1) 令和8年度日本バドミントン協会競技規則に準じて行う。

(2) 各種別とも、1ゲーム15点とする。

14点オールの時、その後2点差の得点をしたサイドがそのゲームでの勝者となる。
ただし、17点オールになった場合は、18点を得点したサイドがそのゲームの勝者となる。

(3) 試合は予選リーグと決勝トーナメントで行う。ただし、勝敗およびセット数同一の場合は得失点の得点の多いチームが決勝トーナメントに進めることとする。

4 その他

(1) 出場選手はゼッケンを背中につけること。

(2) 検定球（水鳥）を使用する。

(3) ベンチには、監督、コーチ、マネージャー、選手以外は入らないこと。

(4) 主審は指名審判制で行い、線審、スコアラーは対戦学区相互で行う。

(5) 体育館シューズを必ず着用すること。

(6) その他、競技運営にかかる一切の問題については、競技委員長が最終決定を行う。

(7) 当日棄権が多いときは主催者の方で組合せを変更する場合があります。

